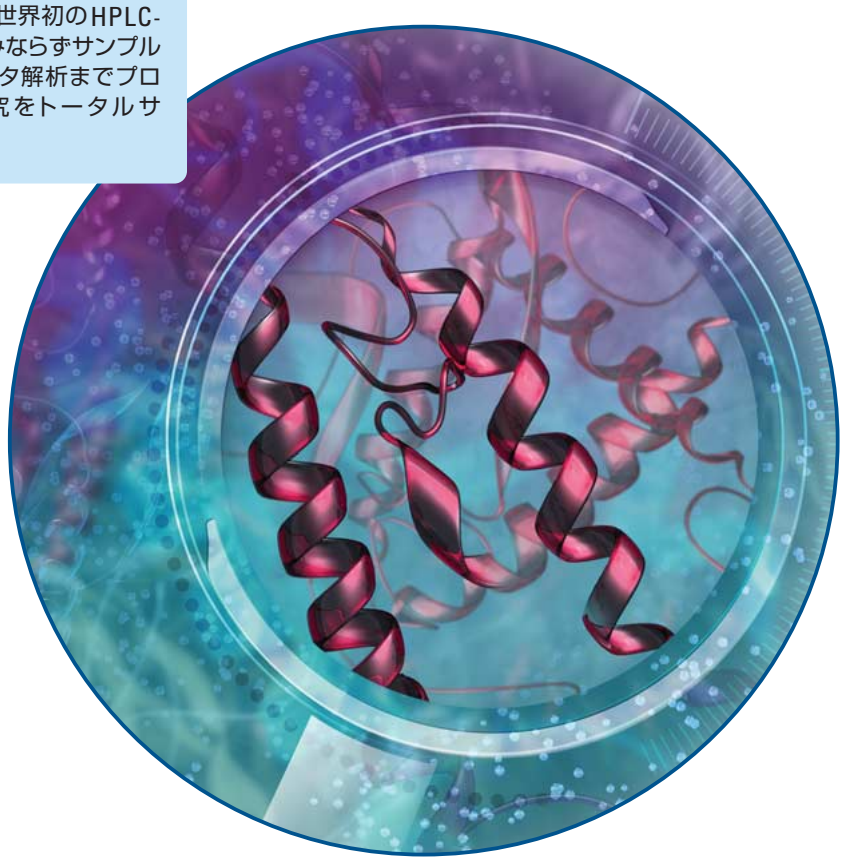
Integrated Biology Solutions

PROTEOMICS GENOMICS METABOLOMICS

METILEVALCYSGLUGLNTYRSERLEUASPARG
PHETRPMETPHEPROHISLYSASNTHRALAGLY

Agilent HPLC-Chip/MS Protein Identification Solution

アジレントのプロテオーム解析システムは、世界初のHPLC-Chip/MSのみならずサンプル調整からデータ解析までプロテオーム研究をトータルサポートします。

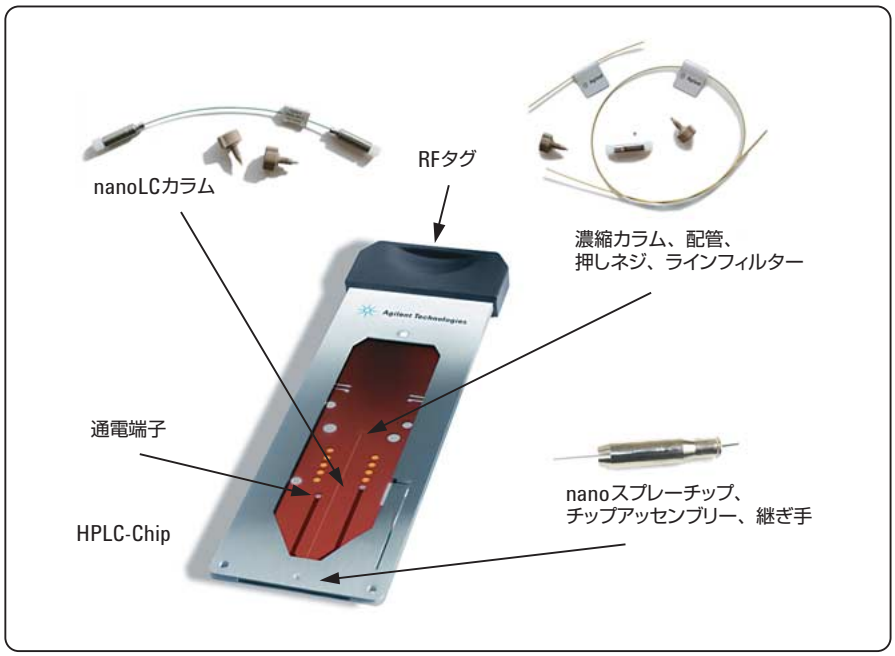


Agilent Technologies プロテオミクス トータルソリューション

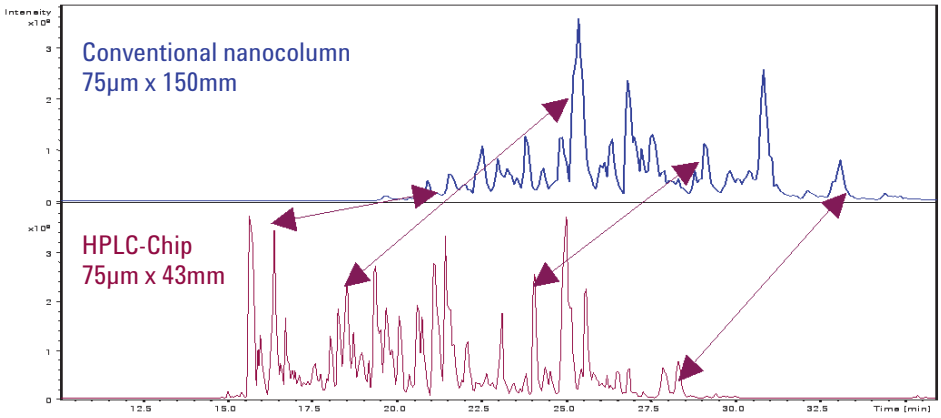
Agilent Technologies

サンプル調製からデータ解析までプロテオーム研究をトータルサポート

HPLC-Chip



HPLC-Chipはサンプル濃縮、分離カラム、エレクトロスプレーまでを一体化しました。配管接続の手間、スプレーチップ位置調整などが必要なくなり、簡単にnano LC/MSプロテオーム解析が可能です。また、デッドボリュームが無いため、LCの分離能も向上しています。



分離もさらに向上

チップ上にインジェクタバルブ、濃縮カラム、分離カラム、エレクトロスプレープローブを一体化することで、デッドボリュームを最小限にすることが出来ました。その結果、カラム外でのピークの広がりが小さくなり、分離能、理論段数が劇的に向上しました。

Agilent HPLC-Chip/MS プロテインIDソリューションシステム

HPLC-Chipは装置に挿入した時に最適な位置に自動的に配置されるように設計されています。カラムの取り付けやエレクトロスプレーの調整などの面倒で手間と経験が必要な作業から解放されます。その秘密は、濃縮カラム、分離カラム、エレクトロスプレープローブを一体化したHPLC-Chipにあります。

誰でも簡単にLC/MSプロテオミクス分析が可能に

マルチプルアフィニティ除去システム

血清、血漿、脳髄液中微量タンパク質の分析に妨害となる高濃度タンパク質を98%除去します。HPLCカラムとスピンカートリッジがあります。

ナノフローLC for MS

アクティブフィードバックによる流量コントロールによって、ナノリットルレベルで安定した流量を実現します。

6510 Q-TOF LC/MS

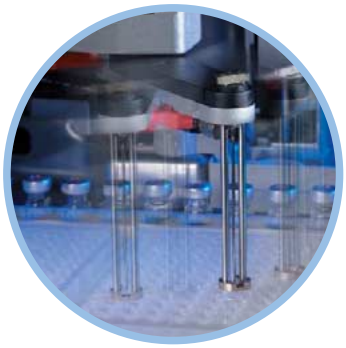
タンパク質およびペプチドのプロファイリング、同定、およびキャラクタリゼーションに使用して、最高の汎用性、分析性能、および質量正確さが得られます。

Protein In-Gel Tryptic Digestion Kit

タンパク質トリプシン分解用キットです。還元アルキル化用試薬、トリプシン、消化用緩衝液などに必要な試薬がすべてそろっています。分解効率と再現性に優れたキットです。

ミクロウェルプレートオートサンプラ

低流量HPLC専用に開発されたオートサンプラです。nlからμlをウェルプレートをまたはバイアルから注入できます。冷却あり、冷却なしの2タイプがあります。



Agilent Spectrum Mill MS プロテオミクスワークベンチ

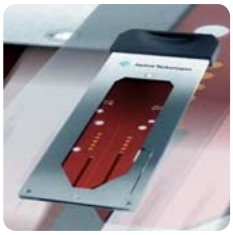
質量分析法を用いて最新のハイスループットのプロテオミクス実験を支援するソフトウエアツールです。スペクトルの抽出と質の評価、データベースの検索、結果の検証、相対定量、解析結果のExcel展開、De novo解析等が可能です。

Group (#)	Spectra (#)	Distinct Peptides (#)	Distinct Summed MS/MS Search Score	% AA Coverage	Total Protein Spectral Intensity	Database Accession #	Protein Name
13	285	24	359.43	59	1.01e+011	IPI00298853	Vitamin D-binding protein precurs

#	Sequence	m/z Measured (Da)	CM\ASMS05\Ultra\cu-scx Intensity	CM\ASMS05\Ultra\nx-scx2 Intensity
1	(L)AEDITNILSK(C)	552.76	9.87e+008	1.78e+009
2	(K)EFSHLGKEDFTSL(S)	755.41	2.36e+008	1.12e+008
3	(K)ELSSFIDKGQELCADYSENTFTEYK(K)	992.50	7.90e+009	
4	(K)EVVSLTEACCAEGADPDCYDTR(T)	1259.54	3.74e+008	
5	(Y)GQAPLSLLVSYTK(S)	689.27	2.04e+008	1.18e+008
6	(K)HLSLLTTL(S)	449.34	5.84e+008	6.03e+008
7	(K)HLSLLTTLSNR(V)	627.92	4.41e+009	5.39e+008
8	(K)HQPQEFPTYVEPTNDEICEAFR(K)	903.63	3.84e+009	1.31e+009
9	(R)KFPSGTFEQVSQLVK(E)	848.04	6.31e+009	1.39e+009
10	(K)LAQKVPTADLEDVLPL(A)	861.62	2.70e+009	2.71e+009
11	(L)PDVELPTNKDVCDPGNTK(V)	1000.04	6.26e+007	
12	(K)RSDFASNCCSINSPPLYCDSEIDAELK(N)	1050.16	7.42e+008	
13	(R)RTHLPEVF(L)	499.94	2.02e+008	2.06e+008
14	(R)RTHLPEVFLSK(V)	663.92	2.28e+010	1.49e+010
15	(K)SCESNSPFPVHPGTAECCTK(E)	755.92	6.82e+009	2.16e+009
16	(R)SDFASNCCSINSPPLYCDSEIDAELK(N)	998.22	1.15e+009	
17	(K)SLGECCDVEDSTTCFNAK(G)	1046.97	7.83e+008	
18	(K)SYLSMVGSCCTSASPTVCFLK(E)	1178.06	1.13e+009	
19	(L)TEACCAEGADPDCYDTR(T)	996.81	1.76e+007	
20	(R)THLPEVF(L)	421.76	8.84e+008	2.34e+008
21	(R)THLPEVFLSK(V)	391.05	3.30e+009	1.47e+009
22	(R)VCSQYAAYGEK(K)	638.55	7.22e+007	
23	(K)VMDKYTFELSR(R)	463.71	1.68e+009	5.40e+008
24	(K)VPTADLEDVLPLAEDITNILSK(C)	1183.69	6.08e+009	

アジレントプロテオミクス関連製品

HPLC-Chip Ion Trap MS



- G1993AA　HPLC-Chip/MS プロテイン ID ソリューションシステム
- G4240-62001　Protein ID Chip #1 (L:43mm)
- G4240-62002　Protein ID Chip #2 (L:150mm)
- G4240-62003　Glycan Chip
- G4240-65001　Small Molecule Chip #1
- G4240-61002　Infusion Chip

LC/MSD Ion trap, TOF & Ionisation source

- G2458AA　XCT Ultra プロテイン ID ソリューションシステム
- G2474AA　6340 XCT Ultra Trap with EDT LC/MSシステム
- G2453AA　6330 XCT Ultra Trap LC/MSシステム
- G3250AA　6210 TOF LC/MSシステム
- G6510AA　6510 Q-TOF LC/MSシステム
- G1978A　マルチモードソース
- G1982B　オーソゴナルナノスプレイ (Trap用)
- G3253A　デュアルナノスプレイ (TOF用)

Nanoflow LC solutions

- G2229A　1200 series ナノフロー LCシステム for MS
- G2225A　1200 series ナノフローポンプ
- G1364D　1200 series ミクロフラクションコレクタ

Spectrum Mill MS Proteomics Workbench

- G2721AA　スペクトラムミル プロテオミクス解析ソフト

Protein Sample Preparation & Isolation

- マルチプルアフィニティ除去HPLC用カラム
- マルチプルアフィニティ除去スピンカートリッジ
- タンパクトリプシン消化キット
- mRP-C18 高回収率タンパク質カラム

アジレント・テクノロジー株式会社
本社/〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
●カストマコンタクトセンター ☎0120-477-111

※仕様および価格は予告なく変更する場合があります。

www.agilent.com/chem/jp

copyright © 2007 Agilent Technologies
All Rights Reserved.
本書の一部または全部を書面による事前の許可なしに複製、改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、法律で禁止されています。

Printed in Japan. Feb. 1, 2007
5989-4381JAJP

Agilent Technologies